

ハボウキガイ

Pinna bicolor Gmelin

ウグイスガイ目ハボウキガイ科

石川県カテゴリー 情報不足

国カテゴリー なし

選定理由

内湾あるいは港湾などの波あたりの少ない場所に生息しているが、港湾工事などにより著しくその個体数が減っていると思われる。

形態

殻長約25cm、殻は薄く、膨らみは弱い。殻色は黄土色。

国内分布

房総半島以南。

県内分布

九十九湾内、宇出津港、穴水湾周辺。

生態

砂泥底に体長（殻）の半分ほどを埋没して生息している。

生息地の条件

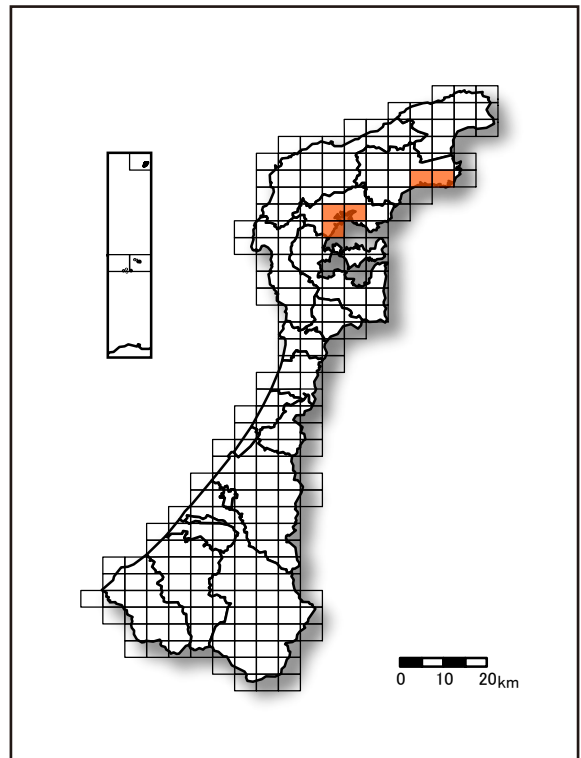
比較的波あたりの少ない内湾あるいは港の中などの潮間帯から水深10m前後の砂泥底に生息している。

生存の危機

港湾に生息しているものは工事などにより絶滅する可能性がある。



写真提供者: 又多政博



県内の分布